

令和8年4月1日
相双建設事務所

1. 土木部基本方針

【調査設計段階】

①調査設計において、現場条件に合致した施工方法と安全な仮設計画に配慮する。

【発注準備・着工準備段階】

②必要な安全経費の計上と適切な工期を設定する。

③施工計画書が共通仕様書及び現場の施工条件に合致していることを確認する。

【施工段階】

④現場で工程会議を行い、工程が安全管理に問題を生じさせていないか確認する。

⑤工事の進捗に合わせ、安全パトロールを適宜実施し、現場の安全管理体制を確認する。

⑥仮設工が設計通り適切に行われているか確認し、変更が必要な場合は適切に変更設計を行う。

⑦施工状況を確認する際に、安全管理が適切になされているか確認する。

⑧施工条件が当初と異なる場合は、甲乙協議に基づき、適切に設計変更を行う。

【竣工・その他】

⑨供用開始に当たって、安全性が確保されているか確認する。

⑩発注者として安全教育を実施し、安全管理に関する技術力の向上を図る。

2. 事務所重点計画

(1) 令和8年度のスローガン

「危ないよ！」言える現場に 事故はなし
慣れた作業 だからやるんだ 安全確認 みんなで築こう ゼロ災現場

(2) 具体的な取組内容

- ①発注前と着手前の安全対策状況確認（架空線・埋設物の有無、通行規制方法等）
- ②現場工程会議における作業員の安全意識向上対策の確認（作業時の注意点、工事車両の安全運行等）
- ③現場における安全対策実施状況の確認（架空線・埋設物対策、熱中症対策、刈り払い機の取り扱い等）
- ④事故情報の速やかな共有と安全研修会の実施
- ⑤課長以上による抜き打ち現場パトロールの実施（若手職員を帯同し、安全意識の向上を図る）

(3) 年間予定表（いつ、何をするのか）（責任者：専門技術管理員 小椋 圭一）

実施内容	R7年度		R8年度											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計画の策定 (P)		●												
取り組みの実施 (D)	①		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	②			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	③			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	④			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑤			●		●		●		●		●		●
実施状況の評価※1 (C)								●					●	
効果の評価※2・改善 (A)													●	

※1 実施状況の評価：具体的な取り組みについて、実施出来たか否かを評価する。

※2 効果の評価：取り組みにより効果があったか否かを評価する。

◎個別の事故等の事案が発生した場合には、随時原因分析を行い、再発防止策を検討する。